



健康ガイド

問 健康推進課(佐屋保健センター)
☎(28)5833

定期予防接種について

接種区分	対象者	回数	自己負担金	通知方法等	接種場所
高齢者の肺炎球菌ワクチン	①65歳の方 ②60歳以上65歳未満の者で、心臓、腎臓、呼吸器の機能、又は、ヒト免疫不全ウイルスにより免疫機能に1級程度の障害を有する方	1回	4,600円	対象者①は、65歳到達月の翌月初旬に個別通知 対象者②は、事前手続きが必要	海部管内(愛西市、津島市、弥富市、あま市、海部郡)の指定医療機関
高齢者の带状疱疹ワクチン ※⑦、⑧ いずれか一方	⑦「ビケン」 ①年度内に65歳となる方 ②60歳以上65歳未満の者で、ヒト免疫不全ウイルスにより免疫機能に1級程度程度の障害を有する方	1回	3,000円	対象者①・③は、令和8年3月末に個別通知 対象者②は、事前手続きが必要	
	⑧「シングリックス」 ③年度内に70、75、80、85、90、95、100歳となる方(経過措置による対象者)	2回	7,000円		
HPVワクチン(子宮頸がんワクチン)	12歳となる年度の初日から16歳となる年度の末日まで(小学校6年生～高校1年生)の女子	2回 又は 3回	無料	中学校1年生の女子に予診票を郵送	
RSウイルスワクチン	妊娠28週から37週までの方	1回	無料	母子手帳交付時に交付 ※一部郵送交付の方があります。	

愛知県広域予防接種事業について

定期予防接種について、海部管内の指定医療機関以外にかかりつけ医がいる場合や長期入院、里帰りなどの事情がある場合、海部管内以外の医療機関(愛知県内の接種協力医療機関)で接種を受けることができます。接種を受ける前に手続きが必要ですので、健康推進課へお問い合わせください。

妊娠を希望している方の風しんワクチン接種費用の助成について

妊娠を希望する女性で、風しんの抗体検査の結果、風しんの抗体が不十分と判断された方(経産婦、妊婦、接種歴・既往歴がある方を除く)を対象に、麻しん風しん混合ワクチンまたは風しんワクチンの接種費用の全部または一部を助成しています。

※愛知県の助成事業として、抗体検査にかかる費用の助成を受けることができます。

特別の理由による任意予防接種費用の助成について

骨髄移植手術その他の理由により、接種済みの定期予防接種の効果が期待できないと医師に判断され、任意による再接種を受ける方に対し、再接種に要する費用の全部または一部を助成しています。再接種を受ける前までに手続きが必要ですので、健康推進課へお問い合わせください。



予防接種について→

歯と口の健康講座

多様化する歯科医療

多様化する歯科医療とは、少子高齢化や疾病構造の変化、医療技術の進歩、人々の健康意識の変化などを背景に、歯科医療の在り方や、歯科医師に求められる役割が変化している状況を指します。

これは、歯科医療が従来の「歯の治療」から、予防、口腔機能の維持、全身の健康管理へと役割を拡大していることを意味します。

多様化の主な要因としては、高

齢者人口の増加に伴い、在宅での歯科治療や医科との連携がますます重要になっていることや、平均寿命が延びる一方で、口腔機能の低下(オーラルフレイル)が全身の健康にも影響を与えることが明らかになってきたことなど、人口動態の変化に関係するものです。

また、むし歯や歯周病の治療だけでなく、口腔の健康を維持し、全身の健康増進につなげるための予

防管理型の歯科医療や、口腔の健康が、糖尿病や心疾患などの全身疾患と関連することがわかっており、歯科医師はより広範な医学知識が求められるようになってきたことなど、社会的なニーズの変化なども多様化の要因になってきています。

今後さらに多様なニーズに応えるべく、歯科医師も様々な分野での研鑽を積む必要が求められているのです。

(海部歯科医師会)

